

ごみの量について

長野県上田染谷丘高等学校 1年4組 佐藤 琉夏

この課題に関わるSDGsの番号



テーマ設定の理由

- 地域のごみ分別の仕組みが変わったことをきっかけに少し気になったから
- テレビで、海に流される大量のプラスチックごみをよく見かけるようになったから

現状

日本だけでなく世界全体で、一年間に排出するごみの量は増加している



<https://www.worldbank.org/ja/news/press-release/2018/09/20/global-waste-to-grow-by-70-percent-by-2050-unless-urgent-action-is-taken-world-bank-report#:~:text=%E3%81%BE%E3%81%9F%E3%80%81%E6%80%A5%E9%80%9F%E3%81%AA%E9%83%BD%E5%B8%82%E5%8C%96,%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%A8%E4%BA%88%E6%B8%AC%E3%81%95%E3%82%8C%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>

課題

- ごみの分別がしっかりおこなえていない
- まだ利用できるのに捨ててしまっている
- 必要以上に物を買っている



解決策

- ①ものを買うときに、本当に今必要なものなのか考えてから購入する
- ②ごみの分別方法について確認し直す

10代からの提言

わたしたち学生も普段の学校生活でのごみの分別を心がけたり、まだ使えるものをすぐ捨てたりしない(消しゴム、ノート、ボールペンなど)

感想

- 世界のごみの現状について学び直すことができた
- 現状を知ったからには、自分自身も積極的にごみの減少につながるような行動をしたいと思った。



